

2021 年度(令和 3 年度)の温室効果ガス排出量について

1 山形市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

山形市では、国内外の地球温暖化対策の動向をふまえ、2023（令和 5）年 3 月に「山形市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を改定しました。この計画では、中期目標年度（2030（令和 12）年度）までに、温室効果ガス排出量を基準年度（2013（平成 25）年度）比 50% 削減することを目指します。また、長期目標年度（2050（令和 32）年度）までに、温室効果ガスの排出が実質ゼロとなるカーボンニュートラルの達成を目指します。

2 温室効果ガス排出量の算定方法等

（1）温室効果ガスの種類

実行計画で対象とする温室効果ガスは、二酸化炭素（CO₂）、メタン（CH₄）、一酸化二窒素（N₂O）の 3 種類としています。

※HFCs、PFCs、SF₆、NF₃ の算定は、排出量が微量であるため対象外

（2）温室効果ガス排出量の算定方法

温室効果ガスの排出量は、環境省が 2022（令和 4）年 3 月に改訂した「地方公共団体実行計画（区域施策編）策定・実施マニュアル（算定手法編）」に準じて算定しています。温室効果ガスを排出する活動（電気や燃料の使用、工業製品、農林産業製品、廃棄物の焼却、埋立処分等）の活動量に「地球温暖化対策の推進に関する法律施行令」で定められている排出係数を乗じて排出量を算定しています。石油、石炭等の燃料については、使用量を熱量に換算してから排出係数を乗じて算定しています。

※「業務その他部門」及び「家庭部門」の電力消費量の推計については、電力自由化に伴い平成 28 年度より下記により算定。

- ・「業務その他部門」…山形県の電力消費量を山形県に占める山形市の従業員数で按分。
- ・「家庭部門」…山形県の 1 世帯あたりの電力使用量から市の 1 世帯当たり電力使用量を推計した値に市の世帯数を乗じ算定。

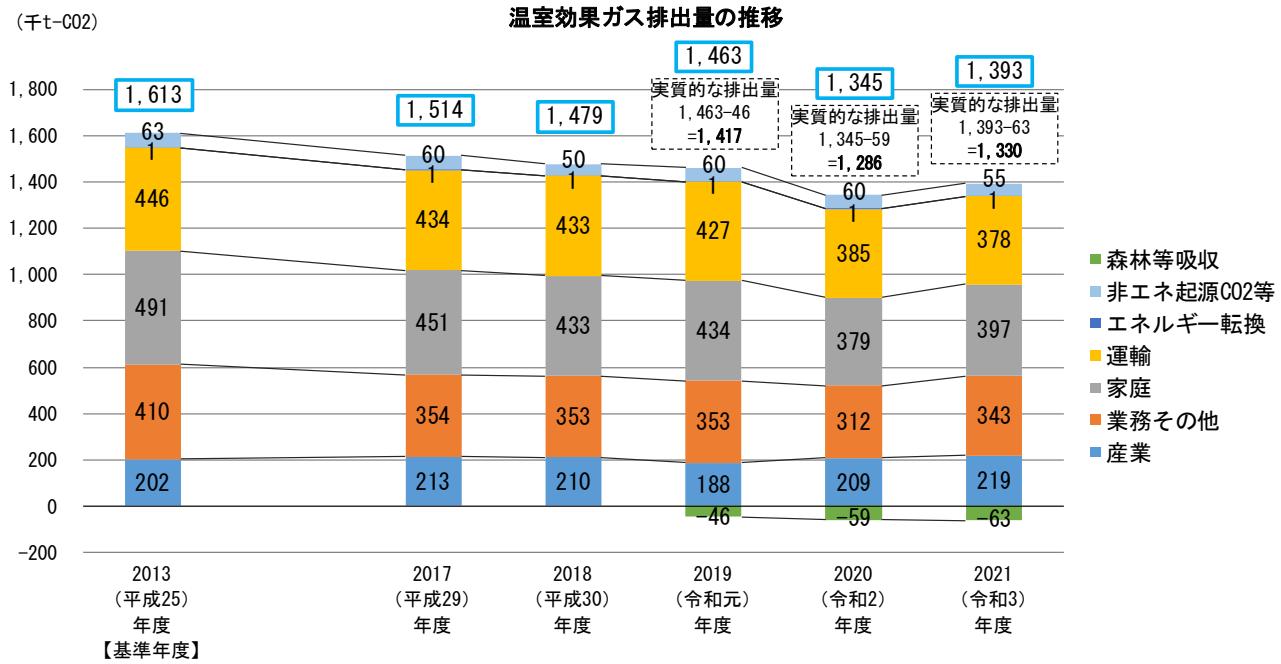
3 温室効果ガスの排出量

山形市の 2021（令和 3）年度における温室効果ガスの総排出量は、1,393 千トンであり、基準年度（2013（平成 25）年度）の 1,613 千トンから 220 千トン、13.6% 減少しています。（図 1 参照）

部門別でみると、基準年度と比べて、産業部門（+8.6%）の排出量が増加する一方、業務その他部門（商業・サービス・事務所等）（▲16.3%）、家庭部門（▲19.1%）、運輸部門（▲15.1%）、エネルギー転換部門（▲12.7%）、非エネルギー起源 CO₂ 等※（▲13.4%）の排出量が減少しています。（表 1 参考）

※非エネルギー起源 CO₂ 等とは、燃料を燃焼することで発生する「エネルギー起源 CO₂ 等」に対し、農畜産業や廃棄物の焼却から生じる CO₂、CH₄、N₂O をいう。

(図1) 山形市における温室効果ガスの排出量の実績



(表1) 部門別排出量の増減状況 (単位 : 千 t-CO₂)

部 門	2013年度 基準年度【シェア】	2020年度 前年度【シェア】	前年度から の増減率	2021年度 (基準年度比)【シェア】
合 計	1,613 [100.0%]	1,345 [100.0%]	→ +3.6%	1,393 (▲13.6%) [100.0%]
エネルギー起源				
産業部門	201.8 [12.5%]	208.7 [15.5%]	→ +5.0%	219.2 (+8.6%) [15.7%]
業務その他部門 (商業・サービス・事務所等)	410.3 [25.4%]	312.3 [23.2%]	→ +9.9%	343.3 (▲16.3%) [24.6%]
家庭部門	490.6 [30.4%]	378.8 [28.2%]	→ +4.8%	396.9 (▲19.1%) [28.5%]
運輸部門	445.6 [27.6%]	384.6 [28.6%]	→ ▲1.7%	378.2 (▲15.1%) [27.1%]
エネルギー転換部門	1.1 [0.1%]	1.0 [0.1%]	→ +0.0%	1.0 (▲12.7%) [0.1%]
非エネルギー起源CO ₂ 等	63.1 [3.9%]	59.5 [4.4%]	→ ▲8.2%	54.6 (▲13.4%) [3.9%]

* 端数処理の関係上計算が一致しない場合がある。

【基準年度からの主な増減理由】

- ・ 産業部門 ・・・ 製品出荷額の増
- ・ 業務その他部門 ・・・ 延床面積あたりエネルギー使用量の減
- ・ 家庭部門 ・・・ 世帯あたりのエネルギー使用量の減
- ・ 運輸部門 ・・・ 自動車あたりのエネルギー使用量の減
- ・ エネルギー転換分野 ・・・ エネルギー需要の減
- ・ 非エネルギー起源CO₂等 ・・・ 耕作面積、家畜飼育頭数、一般廃棄物焼却量等の減

(参考) 市民一人あたりの排出状況

	2013 (平成25) 年度 【基準年度】	2017 (平成29) 年度	2018 (平成30) 年度	2019 (令和元) 年度	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度
推計人口(10月1日現在)	254,089	252,095	250,998	249,327	247,590	239,986
総排出量(千t-CO ₂)実績	1,613	1,514	1,479	1,463	1,345	1,393
人口一人あたりの排出量(t-CO ₂)	6.35	6.01	5.89	5.87	5.43	5.80
人口一人あたりの削減率(基準年度比)	-	▲5.4%	▲7.2%	▲7.6%	▲14.5%	▲8.7%